

鴨川納涼2022

実施報告

1 開催趣旨

鴨川美化啓発活動として昭和44年から開催され、京都の夏の風物詩として府民や観光客に定着している「鴨川納涼」については、平成26年度から京都府を中心とする鴨川納涼実行委員会が主催となり、河川愛護・環境保全の啓発並びに府内及び全国の観光・物産の振興を図り、交流と憩いの場を提供している。

今年度は「鴨川納涼2022」として、新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で、府内市町村・各県人会等からの物産出展や、河川美化・環境の啓発、伝統産業等のPRなどを行うとともに、2つのステージ（中央ステージ、鴨川ふれあい空間ステージ）を設け、賑わいを創出。

2 主催

鴨川納涼実行委員会（実行委員長 山下晃正京都府副知事）

構成団体：京都府、京都市、京都商工会議所、（公社）京都府観光連盟、
（公社）京都市観光協会、（一社）鴨川流域ネットワーク、
鴨川を美しくする会、京都ふるさとの集い連合会
《実行委員会事務局：（公社）京都府観光連盟》

3 開催期間・時間

令和4年8月6日（土）17:00～21:00<晴れ>
7日（日）17:00～21:00<晴れのち一時雨>

4 開催場所

鴨川三条大橋～四条大橋 右岸河川敷

5 内容

(1) ブース出展エリア

- ① 河川美化・環境啓発エリア：9団体出展
 - ・河川美化、水環境保全、地球温暖化防止等の啓発
- ② 伝統産業PRエリア：5団体出展
 - ・染織団体等による伝統産品等の展示即売 など
- ③ 府内市町村エリア：3市2町から5団体出展
 - ・観光連盟による府域の観光PR
 - ・府内市町村の地元特産品等の展示即売
- ④ 全国郷土エリア：19道府県から19団体出展
 - ・京都ふるさとの集い連合会（各県人会）による全国のふるさと産品の展示即売

(2) 友禅流し実演（京都染織青年団体協議会）

6日：2回実演、7日：1回実演、1回中止
（※）7日の2回目については、河川水位の上昇により中止。

(3) ステージイベント（開演時間：両日とも17:00～21:00：18組出演）

- ① 中央ステージ ※主に郷土・地域や伝統系
- ② 鴨川ふれあい空間ステージ ※主にパフォーマンス系

(4) 「京の七夕」との連携

- ・風鈴灯の設置（30個設置）
- ・願い事コーナーの設置（願い事短冊：235枚）

【会場内風景】

